

創業300年祭記念ウォーキング

日時■10月25日(土)・26日(日) 10:00 スタート
会場■JR 多久駅→多久聖廟やその周辺

今年1月に完成したばかりのJR 多久駅をスタートに多久の自然を存分に感じながら歩くJR主催の記念行事です。駅前公園では9時半から「趙勇」氏による演奏の中国揚琴のミニコンサートと獅子舞でみなさんを歓迎します。往復約10kmのロングコースと帰りにシャトルバスを利用する約6kmのショートコースを歩き、多久聖廟や市街地を散策。数に限りがあるものの、参加者には、300年祭グッズ、多久みかん、多久まんじゅうのプレゼントや、ハーブ茶のサービスなどがあります。

多久聖廟創建300年の記念の年に当たる今年、多久市では市民と共に受け継いできたこの偉大な財産を市民全体で再認識し、全国に向けて発信する各種イベントを続けていますが、いよいよメインイベントを迎える秋本番となりました。

10月25、26日の両日、多久聖廟やその周辺で、創建300年を祝う記念式典、孔子像遷座式や記念講演などを、『秋季釈菜』、『孔子祭』、『多久まつり』と同時に行います。その主なイベントをマップと一緒にご案内します。

創業300年祭記念講演

『「恕(じょ)」の心と多久聖廟』

どうもんふゆじ

講師：童門冬二氏(作家)

日時■10月25日(土)
15:20 開場
16:00 開演

会場■西溪中学校体育館



日本人の心の美しさを土台として、歴史という人間ドラマを題材に落語を聴くかのように面白く、実学として胸に染み渡る話をされる童門冬二先生は、論語に親しみを持ち、「恕」の気持ちを大切にされる作家。現在、多久市教育委員会で、小・中学校において「恕」の教育を進めている多久市の方針と通じるものがあります。多久聖廟を創建した四代領主・多久茂文公の思いへ多久市民を誘ってくださるでしょう。

このほか、郷土芸能の披露、イノシシ鍋の振る舞い、フリーマーケット、市民総踊り、スポーツ屋台村、多久産みかんつかみどり、農産物品評会、無料歯科健診・相談会など、イベントもりだくさん。また、JAや商工会による物産コーナーや、まんじゅうコーナーなど、味覚の秋にうれしいおいしいものが揃います。みなさん、誘い合って、お越しください。(直前に新聞折込チラシでもご案内)



西ノ原大明神

←駐車場や交通規制は、次ページでご案内

孔子像遷座式

日時■10月25日(土)
10:00 ~ 12:00

巡回コース■西溪公園駐車場→多久公民館→県道→東の原公民館→多久聖廟(地図内の→)
多久聖廟に安置の孔子像を、1701年に造られて以来、今回初めて修復しました。この遷座式は、綺麗になった孔子像を台車に乗せてお披露目するとても珍しい行事です。みなさんが孔子様を間近で拝顔できる絶好の機会です。孔子様にも多久市街をご覧いただきます。台座の引き手は、参加を希望した市内の保育園・幼稚園児や小・中学生などですが、当日参加もOK! 引き手も参観者も貴重な思い出となるでしょう。



多久提灯山笠と下鶴のみこし

日時■10月25日(土)
18:00 ~ 19:30

巡回コース■聖廟入口付近~御屋形広場(地図内の⇨)

「多久提灯山笠」と「下鶴のみこし」が聖廟で初披露です。聖廟入口付近から御屋形広場までをにぎやかに練り歩きますので、地元での祭りとは一味違った雰囲気をお楽しみください。

